

担保変更承認申請書

令和 ◆ 年 9 月 15 日 ① *2 ② 全国の税関官署の長 殿	申請者	(住所) (〒*****) 東京都港区青山 ▼-▼-▼-▼ TEL ◆◆-◆◆◆-◆◆◆ ③ (氏名又は名称及び代表者名) 秩父の森 株式会社 代表取締役 神宮 外延				
		(住所) (〒*****) 東京都江東区青海 ▼-▼-▼-▼ TEL ○○-○○○○-○○○○ ④ (氏名又は名称及び代表者名) 株式会社カスタムス通関 代表取締役 税関 次郎				
下記のとおり担保を変更（追加）することについて、関税法施行令第8条の3第3項、国税通則法第51条第2項及び地方税法72条の100第1項の承認を受けたいので申請します。 記						
提供中の担保	担保預り証番号	第1AP×××××号	提供官署	全国の税関官署の長	⑤	
	担保の種類及び表示	*1 保証人の保証（☆☆☆銀行本店営業部） [個別、据置（官署別一括）]				
	担保金額	40,000,000 円				
	担保の期間 （債権発生期間）	自 令和 ◆ 年 4 月 1 日 至 令和 ◆ 年 3 月 31 日 *3				
提供中の担保	担保の種類及び表示	*1 保証人の保証（☆☆☆銀行本店営業部） [個別、据置（官署別一括）]				⑥
	担保金額	60,000,000 円				
	担保の期間 （債権発生期間）	自 令和 ◆ 年 9 月 10 日 *2 至 令和 ◆ 年 3 月 31 日 *3				
変更（追加）予定年月日	令和 ◆ 年 9 月 15 日 ⑦					
変更（追加）の理由	予定している輸入貨物が増加するため ⑧					
参考事項						
※ 第 号 (担保登録票番号第 号) 令和 年 月 日 関税法施行令第8条の3第3項、国税通則法第51条第2項及び地方税法第72条の100第1項の規定により申請のとおり承認します。 印						⑨

- (注) 1. この申請書は、2部提出して下さい。
 2. 一括担保を提供している場合の宛先は、全ての対象税関官署の長名を連名で記載して下さい。
 3. 「変更の理由」欄は、具体的に記載して下さい。
 4. ※欄は、記入しないで下さい。
 5. 不要の文字は二重線で抹消して下さい。

◆ 担保変更承認申請書の記載例

担保を増加する場合（積み増し）

提出部数 ➡ 2部(税関用、交付用)

添付書類 ➡ 追加の、担保提供書2部(税関用、交付用)
追加の担保物(保証書など)1部(原本税関用)

記載の説明(書き方)

①日付:税関への提出日

②あて先:保証書のあて先と同じ(記載例は、全国一括)

③申請者:担保提供者(輸入者)を記載

④代理人:通関業者等代理人が提出する場合に記載

⑤提供中担保:現在提供している担保の内容を記載
預り証番号は、担保登録番号

⑥提供する担保:新たに提供する担保(保証書など)の内容を記載

⑦変更予定日:担保を変更する予定日

⑧変更理由:担保の変更理由を具体的に記載

* 変更が認められる場合

*1➡担保物(保証人等)が同一であること

*2➡担保期間の始期が追加提供日と同一か、それ以前であること

*3➡担保期間の終期が既提供担保の終期と同一であること

なお、既担保が自動更新付である場合は、追加担保も自動更新付であること

⑨承認後、ここから以下は、税関で記載